

平成 25 年度  
名護市教育委員会重点施策

名護市教育委員会

平成 25 年 2 月 7 日

## 目次

I	はじめに	1
II	教育目標	2
III	基本方針	2
IV	平成25年度名護市教育委員会重点施策 体系	3
V	重点施策	4
第1	総務課	4
第2	教育施設課	4
第3	学校教育課	5
第4	社会教育課	7
第5	文化課	8
第6	中央公民館	8
第7	中央図書館	9
第8	博物館	10
第9	市民会館	10

## I はじめに

平成 24 年度に小学校及び中学校において新学習指導要領が完全実施され、子どもたちの現状を踏まえ、「生きる力」を育むという理念のもと、知識や技能の習得とともに思考力・判断力・表現力などの育成を重視した内容となっています。

沖縄県においては、平成 24 年度から「沖縄 21 世紀ビジョン基本計画」と学力向上主要施策「夢・にぬふぁ星プランⅢ—虹色・未来への架け橋—」が実施されています。

「沖縄 21 世紀ビジョン基本計画」では、「時代を切り拓き、世界と交流し、ともに支え合う平和で豊かな『美ら島』おきなわの創造」を基本理念とし、目指すべき将来像として「1) 沖縄らしい自然と歴史、伝統、文化を大切にする島」「2) 心豊かで安全・安心に暮らせる島」「3) 希望と活力にあふれる豊かな島」「4) 世界に開かれた交流と共生の島」「5) 多様な能力を発揮し、未来を拓く島」の 5 つを掲げています。

また、「夢・にぬふぁ星プランⅢ—虹色・未来への架け橋—」では、「幼児児童生徒一人一人の『確かな学力』を向上させ、『生きる力』を育む」ことを目標とし、様々な施策が展開されています。

名護市では、平成 21 年 3 月に「第 4 次名護市総合計画」を策定し、本市の将来像の実現に向けた長期的な方向を示すとともに、本市教育委員会では、平成 21 年 7 月に同計画を踏まえて「名護市教育基本計画」を策定し、平成 21 年度から平成 25 年度までの具体的な施策を示しました。

近年の少子高齢化、核家族化、情報化等の社会の変化とそれらを背景とした人間関係や地域における連帯意識の希薄化などにより、家庭や地域の教育力の低下が指摘されています。名護市においては、教育面では、児童生徒のスポーツや文化活動などで活躍が見られる一方で、学力低下や不登校・いじめなどの問題行動や夜型社会の弊害による生活リズムの乱れなどの状況が見られます。また、子どもたちの多様な体験活動機会の減少が見られ、ゲームや携帯電話やパソコンなど、ネット社会による新たな教育課題が出てきています。

本市教育委員会の重点施策は、上記の課題を踏まえ、その課題解決に向けて国や県の新しい制度や施策を踏まえつつ、名護市の上位計画との整合のもと策定を行い、平成 23 年度に制定した「名護市教育の日」(11 月第 3 日曜日)の趣旨・目的も踏まえたものとなっています。

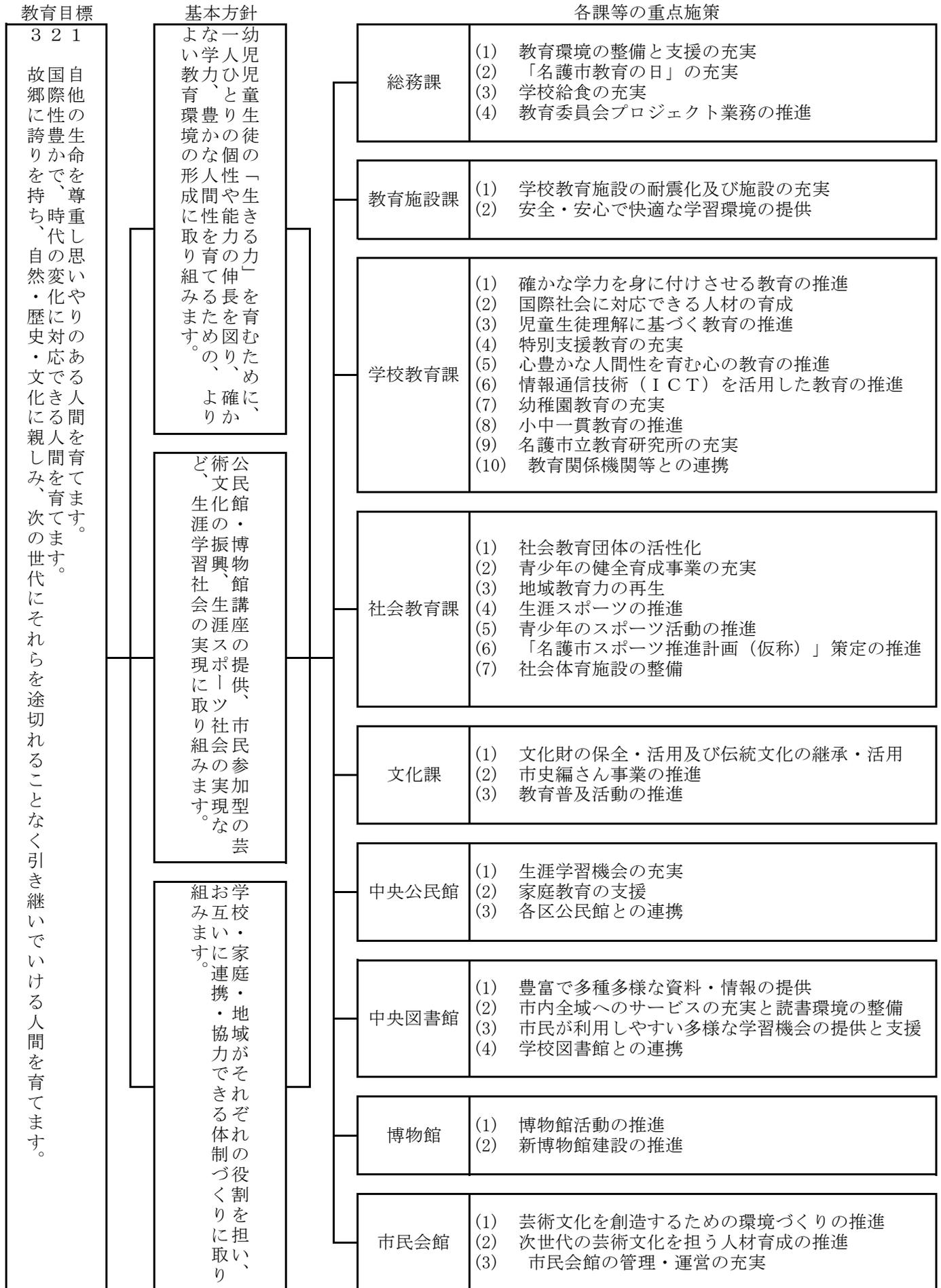
## II 教育目標

- 1 自他の生命を尊重し思いやりのある人間を育てます。
- 2 国際性豊かで、時代の変化に対応できる人間を育てます。
- 3 故郷に誇りを持ち、自然・歴史・文化に親しみ、次の世代にそれらを途切れることなく引き継いでいける人間を育てます。

## III 基本方針

- ・ 幼児児童生徒の「生きる力」を育むために、一人ひとりの個性や能力の伸長を図り、確かな学力、豊かな人間性を育てるための、よりよい教育環境の形成に取り組みます。
- ・ 公民館・博物館講座の提供、市民参加型の芸術文化の振興、生涯スポーツ社会の実現など、生涯学習社会の実現に取り組みます。
- ・ 学校・家庭・地域がそれぞれの役割を担い、お互いに連携・協力できる体制づくりに取り組みます。

# IV 平成25年度名護市教育委員会重点施策 体系



## IV 重点施策

### 第1 総務課

#### 1 目標

教育基本計画（平成21年7月1日策定）の基本理念及び基本計画などを基本に、教育委員会の全体的な重点課題等も踏まえた上で、各重点施策の実現に向けた必要な諸条件の整備を図ります。

#### 2 重点施策

##### (1) 教育環境の整備と支援の充実

- ・ 教育委員会議が円滑に実施できるようサポート体制の充実
- ・ 効率的組織運営を図るため、予算の適正配分と適正配置による人事で教育委員会事務局の円滑なる事業の推進
- ・ 「子ども夢基金」の活用範囲の拡充による子どもたちの夢の実現の後押し
- ・ 児童生徒等の文化・スポーツ活動における大会派遣に対する支援の継続
- ・ 就学援助（要保護・準要保護）制度の充実

##### (2) 「名護市教育の日」の充実

- ・ 「名護市教育の日」（11月第3日曜日）を通して市民の教育に対する意識と関心を高め、学校・家庭・地域、社会全体での教育力向上の気運を構築
- ・ 「子どもシンポジウム」の開催
- ・ 市民・関係機関等への周知の徹底
- ・ 協賛団体や地域のボランティア団体との一層の連携の推進

##### (3) 学校給食の充実

- ・ 学校給食における安全な食材の使用・地産地消の推進
- ・ 義務教育下における多子世帯の経済的負担を軽減するため、引き続き3人目以降の学校給食費無料化を継続（名護市立学校給食費補助金）
- ・ 幼稚園における学校給食の完全実施

##### (4) 教育委員会プロジェクト業務の推進

- ・ 屋我地地区における「小中一貫教育校市民懇話会（仮称）」の立ち上げ
- ・ 「名護市立幼稚園基本計画」の策定
- ・ 事業手法（建設方式等）の検討を含めた学校給食施設再整備の推進
- ・ 平成25年度に終了する「名護市教育基本計画（平成21年～平成25年）」に代わる「名護市教育基本計画（平成26年～30年）」の策定

### 第2 教育施設課

#### 1 目標

児童生徒の学習及び生活の場として、良好な環境を確保するとともに、安全性を備えた安心感のある施設環境の形成に取り組みます。

## 2 重点施策

- (1) 学校教育施設の耐震化及び施設の充実
  - ・ 屋部小学校校舎の新築工事
  - ・ 東江小学校校舎の実施設計
  - ・ 大宮小学校校舎の改築工事(平成 24 年度繰越)
  - ・ 東江小学校屋内運動場の新增改築工事
  - ・ 瀬喜田小学校屋内運動場の新增改築工事
- (2) 安全・安心で快適な学習環境の提供
  - ・ 小学校普通教室等空調設備整備工事(平成 24 年度繰越)
  - ・ 中学校普通教室等空調設備整備工事(平成 24 年度繰越)
  - ・ 小中学校扇風機取替修繕
  - ・ 小中学校校舎トイレ修繕

## 第3 学校教育課

### 1 目標

生きる力を育む教育を目指すために、学校、家庭、地域社会における基本的な生活習慣の形成を基盤として、確かな学力の定着を図る。また、安全で安心して学ぶことのできる教育環境の中で、自他の生命を尊重し、他者を思いやることのできる豊かな人間性を身に付けさせ、一人ひとりの個性や能力の伸長に向けて取り組みます。

### 2 重点施策

- (1) 確かな学力を身に付けさせる教育の推進
  - ・ 名護市学力向上推進委員会の充実
  - ・ キャリア教育の充実
  - ・ 全国学力・学習状況調査や沖縄県到達度調査の分析・考察を含めた教科等研修会の開催(国語、算数・数学、英語、理科)
  - ・ 授業研究会・講演会の実施
  - ・ 理科教育推進重点校指定や「科学スペシャリスト招致事業」など科学・環境教育の推進
  - ・ 学習指導支援者の効果的な配置
  - ・ 学習支援ボランティア(名桜大学学生等)の配置
- (2) 国際社会に対応できる人材の育成
  - ・ 中学生海外短期留学派遣事業の実施
  - ・ 外国語指導助手(A L T)の効果的な配置
  - ・ 教職員を対象とした英語研修会の実施
  - ・ 小学校5・6年の児童英語検定の実施

- ・ 中学生への英語検定料の一部助成
- ・ 名護市英語キャンプ（児童生徒対象）の実施
- (3) 児童生徒理解に基づく教育の推進
  - ・ 生徒指導研究会（特に臨任教員や若手教員を対象とする）の実施
  - ・ 適応指導教室（あけみお学級）を中心とした不登校児童生徒への支援
  - ・ 教育相談体制の充実（臨床心理士、教育相談員の派遣）
  - ・ 生徒指導支援者の効果的な配置
  - ・ 「名護市生徒指導連絡協議会」及び「名護市不登校児童生徒連絡会」の充実
  - ・ 「いじめ」「体罰」の根絶に向けた、指導体制の充実
- (4) 特別支援教育の充実
  - ・ 特別支援教育研究会の実施
  - ・ 特別教育支援者の効果的な配置
  - ・ 「名護市就学指導委員会」の充実
  - ・ 「学級とうや」の支援
- (5) 心豊かな人間性を育む心の教育の推進
  - ・ 他の教育活動との関連を明確にした道徳授業の充実
  - ・ 命の大切さと命のつながりを育み、心に響く人権・平和教育の充実
  - ・ 「六論のこころ」を生かした心の教育の充実
- (6) 情報通信技術（ICT）を活用した教育の推進
  - ・ ICTを活用した情報教育担当者研修会の実施
  - ・ デジタル教科書を活用した「分かる授業」の推進
- (7) 幼稚園教育の充実
  - ・ 幼稚園指導主事の配置
- (8) 小中一貫教育の推進
  - ・ 「緑風学園」の教育活動の充実
- (9) 名護市立教育研究所の充実
  - ・ 長期教育研究員の研修の充実
  - ・ 学級経営に関する研修会の充実
  - ・ 適応指導教室（あけみお学級）の充実
  - ・ 教育相談室の充実
- (10) 教育関係機関等との連携
  - ・ 公立大学法人名桜大学との連携
  - ・ 国立沖縄工業高等専門学校との連携（理科教育等）
  - ・ 北部地区における科学教育関係機関との連携（国際海洋環境情報センター、国営沖縄記念公園、名護博物館、琉球大学海洋生物研究所、沖縄科学技術大学院大学等）

## 第4 社会教育課

### 1 目標

地域の教育力を高め地域力の再生を図ることを基本目標に、社会教育団体の活性化や青少年の健全育成に努める。また、いつでも、どこでも、いつまでも、スポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指します。

### 2 重点施策

#### (1) 社会教育団体の活性化

- ・ 各支所に配置した社会教育主事による地域の社会教育団体等の支援
- ・ 「名護市青年ネットワーク協議会」活動の支援
- ・ 「名護市婦人会」活動の支援
- ・ 「名護市子ども会育成連絡協議会」活動の支援

#### (2) 青少年の健全育成事業の充実

- ・ 「名護市青少年育成協議会」活動の支援
- ・ 「深夜はいかい防止名護市民大会」の開催
- ・ 夜間街頭指導の実施
- ・ 成人式の開催
- ・ 「ふるさと・未来・絆リーダー研修」や「どんぐりキャンプ」等の自然体験活動を通じた児童生徒の健全育成事業の充実

#### (3) 地域教育力の再生

- ・ 「早寝、早起き、朝ごはん」運動や6：30運動の推進
- ・ 「放課後子ども教室」及び「子どもの家」事業の推進
- ・ 「学校・家庭・地域連携事業」の推進
- ・ 社会教育だより等の充実

#### (4) 生涯スポーツの推進

- ・ 「少年少女水泳教室」や「ウォーキング教室」など、多様な生涯スポーツ事業の実施及び市民の体力づくりの推進
- ・ 各種研修会に参加するなど、スポーツ推進委員の資質向上及び組織の強化
- ・ 市民が年齢を問わず参加できる総合型スポーツクラブの育成

#### (5) 青少年のスポーツ活動の推進

- ・ スポーツ少年団の組織化の推進
- ・ スポーツ少年団指導者の育成
- ・ ジュニアを中心としたトップアスリートの育成・強化と指導者の養成・確保

#### (6) 「名護市スポーツ推進計画（仮称）」策定の推進

- ・ 名護市のスポーツ推進の考え方と今後の方向性を示す「名護市スポーツ推進計画（仮称）」策定の推進

#### (7) 社会体育施設の整備

- ・ 陸上競技場など、老朽化の著しい社会体育施設の整備

- ・ 総合的なスポーツ施設の整備計画の検討

## 第5 文化課

### 1 目標

自分たちの住んでいる地域の歴史や文化を知ることは、「我がまち・我がむら」の意識醸成につながります。

地域の自慢・誇りである文化財を保護し、先人が育んできた歴史・文化を市史にまとめ、平和を願い、次世代の担い手とともに継承・活用する施策を推進し、その環境づくりに努めます。

### 2 重点施策

#### (1) 文化財の保全・活用及び伝統文化の継承・活用

- ・ 市内遺跡詳細分布調査事業の成果に基づく開発案件に伴う埋蔵文化財の確認調査及び試掘調査の実施
- ・ 国指定天然記念物「名護市嘉陽層の褶曲」の説明板等の整備
- ・ ひんぷんガジュマルの「保全管理計画」の策定に向けた取り組み
- ・ 重要文化財「津嘉山酒造所施設」保存修理事業の推進
- ・ 写真・映像記録の整理及び民俗行事のデジタルアーカイブの推進

#### (2) 市史編さん事業の推進

- ・ 「戦争編」「戦後生活史編」「自然と人編」「文献史料集」の編さん作業
- ・ 将来にわたって市史編さんの成果を有効活用できるような資料の収集整理
- ・ 「市史全編刊行後の市史組織のあり方」について、市史編さん委員会の意見集約

#### (3) 教育普及活動の推進

- ・ 「戦争編」と連携し、平和学習「高校生とともに考えるやんばるの沖縄戦」の企画
- ・ 市史編さんの成果について市史セミナーでの報告
- ・ 民話紙芝居の製作や字誌編さんへの支援
- ・ 考古資料を活用した出前授業の実施
- ・ 「55字全ての字に指定文化財を！」を目標に、市内文化財の周知及び普及・活用の促進

## 第6 中央公民館

### 1 目標

市民の重要な社会教育施設として、「集い」「学び」「つなぐ」機能を充実させて、生涯学習の機会を提供して各種講座を実施する。また、各区を充実させ、各公民館を中心として「地域力」の再生を図ります。

## 2 重点施策

- (1) 生涯学習機会の充実
  - ・ サークル団体の支援及び発表機会の提供
  - ・ 社会的な課題をテーマにした「公民館提案講座」の実施
  - ・ 中央公民館の管理・運営の充実
- (2) 家庭教育の支援
  - ・ 家庭の教育力を高めるための「子ども・親子講座」の実施
  - ・ 子育てについての課題や悩みを解消するため、地域や学校と連携した「課題別子育て講座」の実施
  - ・ 家庭教育情報の配信
- (3) 各区公民館との連携
  - ・ 「名護市公民館連絡協議会」との連携の充実
  - ・ 各区及び他機関と連携した「地域移動講座」の実施
  - ・ 生涯学習拠点施設の充実と適切な管理

## 第7 中央図書館

### 1 目標

「図書館は市民の本棚、暮らしの中に図書館を！」

市民の要望や社会情勢に目を向け、豊富で多種多様な資料・情報の提供を行い、学校教育を援助し及び家庭教育の向上に向けて、市内全域へのサービスの充実と読書環境の整備を図る中で、市民が利用しやすい多様な学習機会の提供と支援に努めます。

### 2 重点施策

- (1) 豊富で多種多様な資料・情報の提供
  - ・ 市民の要望に対応した、図書資料・情報収集・配架の充実
  - ・ 登録、返却、レファレンス（読書案内）、リクエスト、予約サービス等の充実
  - ・ ハローワーク求人情報の掲示協力
  - ・ 市民への広報の充実
- (2) 市内全域へのサービスの充実と読書環境の整備
  - ・ 本館を日常的に利用できない地域の小中学校、保育園、各区公民館、企業等へ、団体貸出の促進
  - ・ 地区住民のニーズに応じた図書資料の選書
  - ・ 羽地地区センター図書室の開館時間延長
  - ・ 移動図書館（がじまる号）の更新と貸し出しサービスの充実
- (3) 市民が利用しやすい多様な学習機会の提供と支援
  - ・ 読み聞かせボランティアの発表・学習の場の支援
  - ・ 上映会・講演会・展示会・おはなし会・イベント等の積極的な企画

- ・ 「子ども司書認定講座」の実施
- (4) 学校図書館との連携
  - ・ 図書館司書連絡会の継続
  - ・ 専門書等の貸出の推進
  - ・ 図書館見学、利用案内の推進

## 第8 博物館

### 1 目標

「名護・やんばるの生活と自然」をテーマにした生涯学習の拠点として、博物館が持つ4つの機能（①展示、②資料収集・保管、③教育普及活動、④調査研究）を十分に生かし、学校や地域・市民サークルとの連携を深めた活動を行うとともに、新博物館建設を推進します。

### 2 重点施策

#### (1) 博物館活動の推進

- ・ 「名護・やんばるの生活と自然」をテーマとした企画展・講演会等の開催
- ・ 「ぶりでい子ども博物館」の実施
- ・ 学校等の実施する博物館を活用した授業への対応の充実
- ・ 博物館を拠点に活動している市民サークルとの連携の強化
- ・ 各区を対象にした調査・記録・保存収集・活用の強化
- ・ 開館30周年記念事業の実施
- ・ 程順則生誕350年記念事業の実施

#### (2) 新博物館建設の推進

- ・ 建設用地の確保
- ・ 新博物館展示資料の収集・研究・製作
- ・ 資料収集・整理をする施設の確保
- ・ 新館建設のための関連機関との連携

## 第9 市民会館

### 1 目標

市民の芸術文化活動の充実を図るため、すぐれた芸術文化に触れる機会を増やし、また各種文化団体と連携した市民参加型の芸術活動を推進する。更に、市民会館利用者への適切な技術的支援等を充実させ、効率的な施設運営を目指します。

### 2 重点施策

#### (1) 芸術文化を創造するための環境づくりの推進

- ・ 「やんばる展」等、地域の個性を生かした芸術文化の創造

- ・ 「芸術鑑賞体験実行委員会」等と連携した市民参加型事業の充実
  - ・ 「まちなか美術館」等、芸術文化を活かしたまちづくりの展開
  - ・ 高齢者、障がい者施設へのアウトリーチ事業の提供
- (2) 次世代の芸術文化を担う人材育成の推進
- ・ 子ども芸術支援事業の充実（ジュニアオーケストラ、児童劇団、児童合唱団の育成支援、子ども一万人の個展の開催）
  - ・ 市内の学校等と連携したアウトリーチ事業の展開
- (3) 市民会館の管理・運営の充実
- ・ 非常時における安全対策や防災対策などに十分に配慮した施設や設備の維持管理
  - ・ 利用者のニーズに応じた柔軟な管理・運営と技術的支援等の充実